

10. 我が家の耐震診断

大きな地震が来ても我が家は安全なのか、耐震診断表を使ってチェックしておきましょう。

※ 同じ項目内に該当するものが2つ以上ある場合は、小さいほうの値を選んで下さい。
 ※ 2階建ての場合は、1階部分だけで診断します。

診断項目					評点			評点		
a	壁の割合	次のうちどのタイプにあたりますか。あてはまったものを評点して下さい。							A	
		平面								
		評点	2階建：1.2 平屋：1.5	2階建：1.0 平屋：1.5	2階建：0.7 平屋：1.2	2階建：0.5 平屋：1.0	2階建：0.3 平屋：0.7			
b	地盤と基礎	基礎			地盤	良い	普通	悪い	B	
		鉄筋コンクリート造の連続した基礎				1.0	0.8	0.7		
		鉄筋がないコンクリート造の連続した基礎				1.0	0.7	0.5		
		ひび割れのあるコンクリート造の連続した基礎				0.7	0.5	0.4		
		その他の基礎（玉石、ブロックなど）				0.6	0.4	0.3		
※地盤の状況と基礎の形状により、該当する評点として下さい。地盤の状況が判らないときは次より判断して下さい。 ●良い・●岩盤、丘陵、台地など ●普通・●左記、右記以外の地盤 ●悪い・●トラックが通ると家が揺れるような地盤										
c	建物の形	上から見ても横から見ても整っている（下の2つに該当しない）							1.0	C
		上から見て凹凸している							0.9	
		1階に壁のない空間がある（駐車場など）							0.8	
d	壁の配置	外壁の隅のすべてに壁がある（下の2つに該当しない）							1.0	D
		外壁に1つの隅に壁がない（ガラス張りになっているなど）							0.9	
		外壁の一面に壁がない、外壁の2つの隅に壁がない							0.7	
e	すじかい	壁にすじかいが入っている							1.5	E
		壁にすじかいが入っていない							1.0	
f	老朽度	健全（新築時の良い状態が続いている）							1.0	F
		柱が傾いたり、戸やふすまのたてつけが悪い							0.9	
		腐ったりシロアリに食われている							0.8	

A～Fの評価をすべて求め、かけ算をして総合評価をしましょう。

$A \times B \times C \times D \times E \times F =$ 総合評価

計算の結果が0.04より小さいか2.3より大きい時は、計算が間違っています。計算をやり直して下さい。

耐震判定表

総合評価	1.5以上	1.0位以上1.5未満	0.7位以上1.0未満	0.7未満
判定	安全	一応安全	やや危険	倒壊等の危険
今後の対応	維持	専門家の診断検討	専門家の要診断	専門家と補強相談

※確実に連絡の取れる親類・知人など

11. 我が家の防災メモ

我が家の避難場所	災害時の緊急避難先

家族の名前	生年月日	血液型	会社・学校	
			名称	TEL
			名称	TEL
			名称	TEL
			名称	TEL
			名称	TEL

◆問い合わせ



近江八幡市

《揺れやすさマップ、倒壊危険度マップに関すること及び助成制度について》

都市整備部 建築課 TEL: 36-5544

《避難施設・避難所一覧及び地震に対する備えについて》

市民部 危機管理課 TEL: 33-4192

